

## 地元歓迎ごあいさつ

### 篠田 昭

新潟市長



皆様こんにちは。今回は国際観光コンベンションフォーラム、それも10回目の節目となるフォーラムを新潟市で開催いただき、大変ありがとうございます。石森会長はじめご尽力をいただいた関係者の皆様に感謝申し上げます。そして全国各地から新潟市においでの皆様方、ようこそ新潟市へ。80万市民を代表して皆様方を心から歓迎申し上げます。皆様が今いらっしゃるこの会場は朱鷺メッセという複合コンベンション施設ということでございます。今から13年ほど前に新潟県が建設してくれました。新潟市も事業費の2割程度を負担させていただいて、このような素晴らしいものが建設されました。お陰でG8労働大臣会合、さらにAPEC食料安全保障担当大臣会合、そして昨年はG7農業大臣会合といった国際会議をしっかりと運営するノウハウ、ソフト面も充実してきたと思っております。

また、これから酒の陣の基調講演をされる齋藤俊太郎実行委員長から縷々お話があると思いますが、今や本州日本海側では最大のイベントという形で、最大2日間で12万人ほどがひたすら酒を飲むという大変素晴らしいお祭りも定着してきたわけですが、おそらく齋藤実行委員長が自慢話ばかりすると思っておりますので、私からは最初の年、今から12年ほど前でしょうか、あの頃は1日500円払うとぐい飲みが貰えて、新潟の90軒ほどの蔵元の大半の酒が飲めるという素晴らしいイベントですが、そこで救急車が9台出動したということでした。私共も新潟市の消防局から、「市長、あんなイベントはもう止めてください」と言われたのですが、新潟市が主催ではありませんで、新潟県酒造組合が主催だったと、それが実に良かったと。民間は常に改善をし、より素晴らしい運営を心がけていただいで大イベントに成長したということでございます。

この朱鷺メッセという施設も重要と思いますが、最初は非常に使い勝手が悪くて、いろいろクレームもいただきました。それが2年3年とノウハウを積み重ねる中で、今は「本当に使いやすい」と言っているレベルにきているのではないかと思っております。

今回、コンベンションの素晴らしさ、またMICEを創造していく重要性、そういうことを皆様方から確認をし、さまざまな実践例の情報を交換するということは本当に素晴らしいと思っております。

できればこの2日間だけではなく、金曜日もぜひお泊りいただいて酒の陣の土曜日をお楽しみいただきたいと思っております。土曜日の夜は恐らく満杯でホテルがとれないということと思いますが、金曜日ならまだ空いているかもしれません。是非、酒の陣を実際に味わっていただきたい。また、それに合わせまして昨年新潟でデビューした日本初のレストランバス。これは2階建てのバスを改造して、1階が調理場、2階が25席の対面式レストランとなっています。最初の運行地に新潟を選んでいただき、生産者と料理人を徹底的に出合わせる取り組みが面白いということで、3ヵ月ほど運行いただき、その後は銀座、沖縄などで運行されています。今回2台目がデビューするというので、また新しい趣向が施されているのではないかと思

います。我々は酒バス、居酒屋バスにしてほしいとお願いしていたのですが、どのように仕上がってくるか、これも恐らく土曜日にはデビューできると思いますので、それもお楽しみいただけるとありがたいと思っております。

新潟は何と言っても酒自慢の土地柄ですので、今回は限られた日程と思いますが、新潟の食、酒、そして新潟の人情をご堪能いただいて、いい思い出をお持ち帰りいただければ大変ありがたいと思っております。

今後もこのコンベンションフォーラムが益々発展すること、そして今回おいでの皆様方のご健勝を祈念申し上げます。今回は誠にありがとうございます。